

学生の皆さんへ

～新型コロナウイルス感染防止のために～

【普段の生活でのお願い】

- ・クラスター(集団感染)の発生しやすい場所を避けましょう。
(1)換気の悪い密閉空間 (2)人が密集している空間 (3)近距離での会話や発声のある空間
- ・マスクを着用し、感染防止に努めましょう。
- ・手洗い・消毒を徹底しましょう。
- ・バランスの取れた食事と十分な睡眠時間の確保に努め、免疫力を高めましょう。
- ・登校前、自宅で必ず自分の体温を測りましょう。
- ・以下に該当する場合は、速やかに学校に連絡し、登校を控えてください。
(1)37.5度以上の熱がある、または平熱より1度以上高い(体温は学校に毎日報告してもらいます)
(2)風邪の症状がある
(3)新型コロナウイルスに感染した
(4)同居する家族が新型コロナウイルスに感染した
- ・万一来に備え、自分の行動記録をつけておきましょう。(濃厚接触者の確認の際、必要になります)

【校舎内でのお願い】

- ・こまめな手洗いや消毒を徹底してください。
- ・咳エチケットをこころがけてください。
- ・校内では必ずマスクを着用してください。なお、学校で所持しているマスクの枚数には限りがありますので、マスクは可能な限り各自で用意してください。
- ・昼食は、友人たちとの距離を保ち、自分の席で静かに食べましょう。
※教室の換気は、教員が行います。

【学校の想定される対応】

- ① 学生や教職員の感染が確定した場合
学生や教職員の感染の連絡があった時点で授業は打ち切り、学生全員に下校してもらいます。翌日から学校は閉鎖します。すべての学生や教職員は、感染者と接触した日から起算して14日間、自宅待機してください。(状況によっては延長する場合があります)
- ② 学生や教職員の同居家族の感染が確定した場合
該当する学生や教職員は、感染者と接触した日から起算して14日間、自宅待機してください。
- ③ 市内の複数校で感染の確定した者が発生し、感染の拡大が予想される場合
他の学校の状況なども鑑み、学校を閉鎖するとともにすべての学生や教職員に自宅待機してもらうことがあります。
- ④ 濃厚接触者と認定された学生・教職員に対して
保健所の指示に従い、濃厚接触したとされる日から14日間、自宅待機してもらいます。毎日検温し、自宅待機中に症状が出た場合は、保健所に相談してください。自宅待機の解除は保健所指示に従うものとします。
- ⑤ 濃厚接触者と接触した学生・教職員
不要不急の外出は控え、外出する場合はマスク、手洗いなど感染防止対策を行ってください。発熱や咳等の呼吸器症状がなければ、教員と相談の上、通常通り登校・就業は可能です。ただし、接触日から14日間は毎日検温し、報告してください。

以上